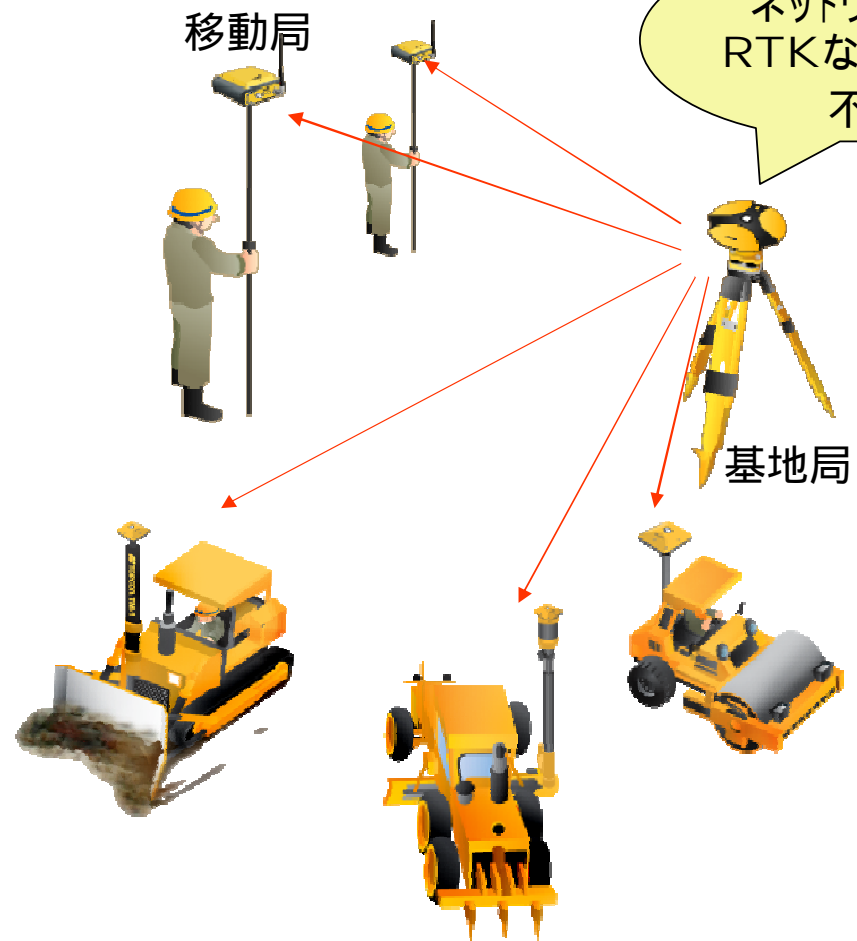


RTK-GNSSの利用拡大に向けて

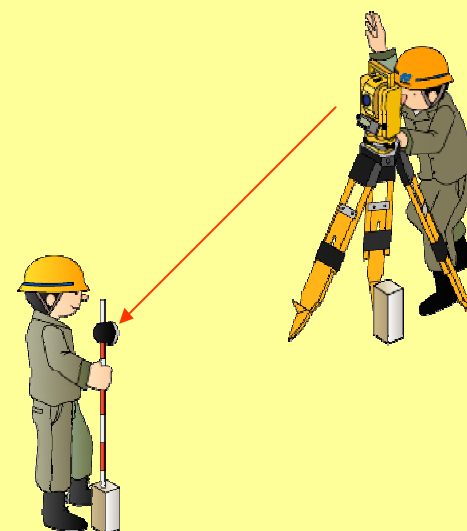
建設機械WG
(情報化施工委員会)

RTK-GNSS



1対複数の観測が可能
1人で観測できる

TS



1対1の観測(2人必要)
自動追尾式ならワンマン観測可

RTK-GNSS



天候に関係なく計測が可能



夜間でも計測が可能

TS



視通が必要

RTK-GNSS



基地局設置

最初に座標入力
通信設定
同じ場所なら再度設定不要



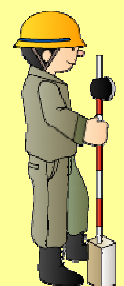
特殊な計測技術が必要無い

測量ミスが発生しにくい

TS

機械設置

三脚据えて…
機械を水平にして…
杭の釘頭に求心…
なかなか合わない…

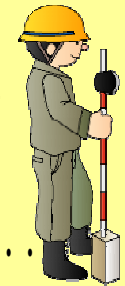


後視点視準

既知点を見て…
0セット…

測量

プリズムのやぶにらみはNG…
機械が傾いていないか…
視準誤差はないか…
計る人により値が異なることも…



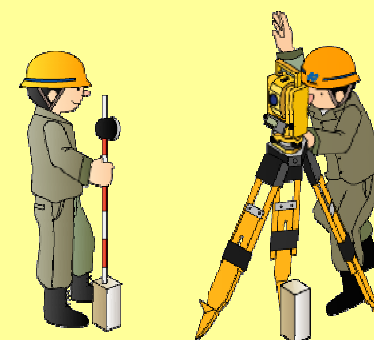
計測技術が必要

測量ミスが発生しやすい

RTK-GNSS

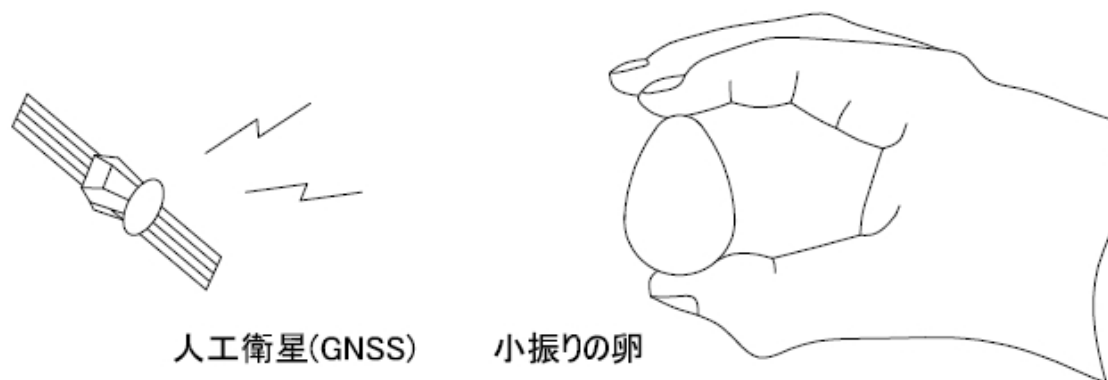
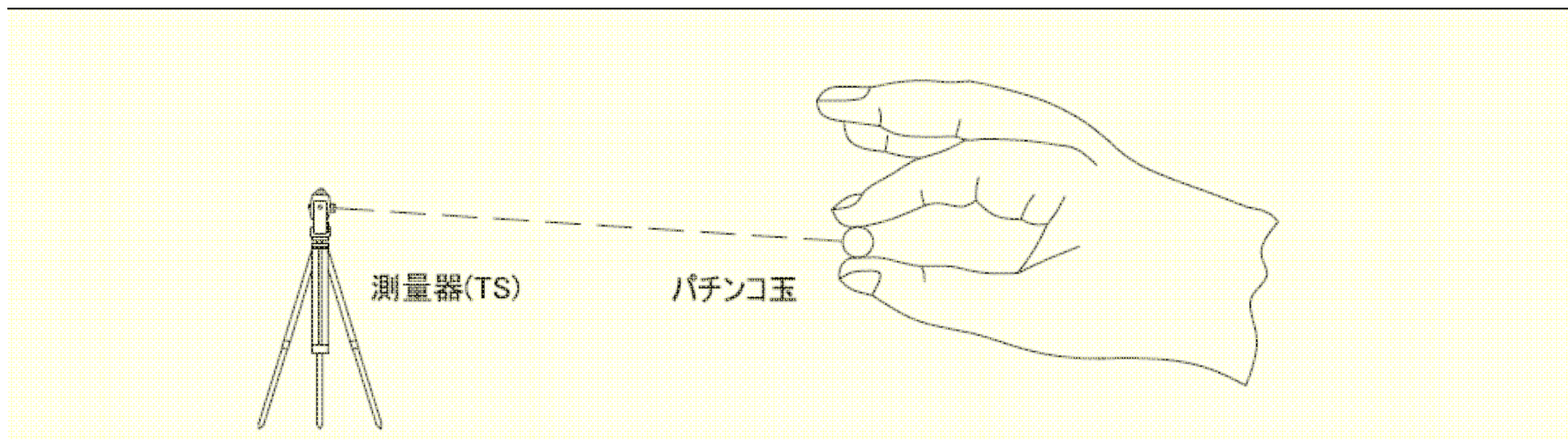


TS



精度	約 ± 2cm	高精度	約 ± 2mm
無線	必要		不要
観測制限	上空視界必要		視通必要
発展性	発注者検査ツール (ワンマンで簡単検査)		TS出来形

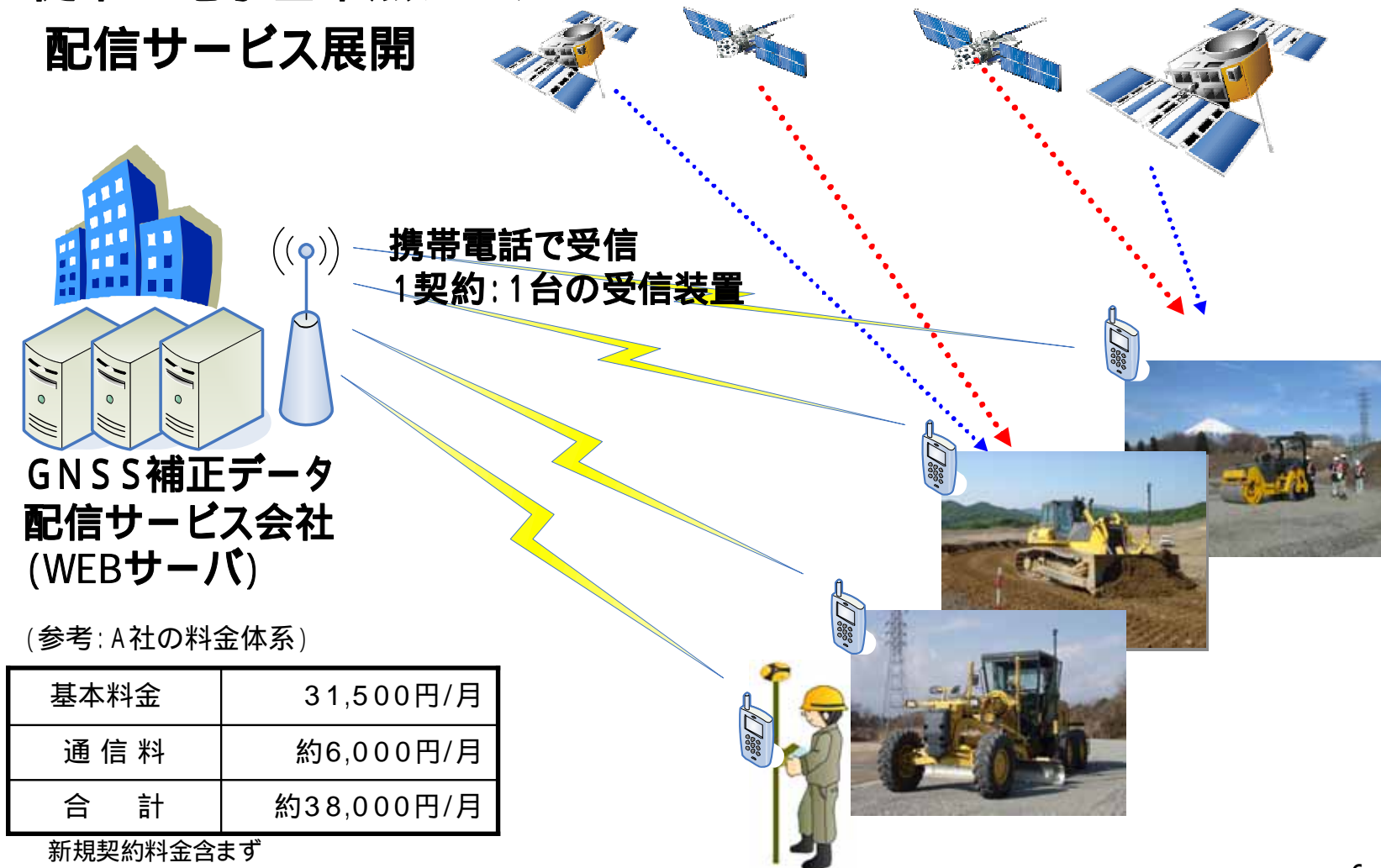
測量器 VS 人工衛星測位機能を用いた制御精度イメージ



* 但し、対象材料(性状、密度、状態)、使用機械、施工状況によって制御精度は異なる。

測量用GNSSの現場適用に向けた課題

•従来の電子基準点データの 配信サービス展開



GNSS補正データ
配信サービス会社
(WEBサーバ)

(参考: A社の料金体系)

基本料金	31,500円/月
通信料	約6,000円/月
合計	約38,000円/月

新規契約料金含まず

測量用GNSSの現場適用に向けた取り組み

- 電子基準点データの配信
サービスのあらたな展開

